

MEIKAI UNIVERSITY URAYASU CAMPUS ALUMNI ASSOCIATION



明海大学
浦安キャンパス
同窓会報

Dec.2020
Vol.26

次なるステージへ MEIKAI NEXT STAGE

歯学部同窓会×浦安キャンパス同窓会
“ALL 明海”という新たな船出

50周年を迎えた明海大学の向かう先
“なりたいじぶん”を育む大学に

コロナ禍での学生たちの挑戦
オンラインで叶った私たちの明海祭

恩師からの便り

今年はこれまでにない時間を過ごしています。新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、今年度は例年と異なった日常の中にいます。感染症が世界に拡がったことから、卒業生の皆さんなどが地域で活躍されていても、何らかの制約を受けおられますことと思います。罹病された方もいるかもしれません。心よりお見舞い申し上げます。

当然、大学での日変化があります。今年の春の学位記授与式、そして入学式も式典は中止になりました。また、授業もオンラインが基本で行われるというこれまでになかった形で進められています。もちろん一部の授業では、細心の注意を払って対面授業も行われてはいますが、私

外語学部は、2014年に3学科に国際教育、ビジネス等の共通科目を学ぶ、学部横断的で卒業後の社会参加に広い視線を持つグローバル・スタディーズ専攻(GSM)を新設して、これまで通りの語学専攻との二つのコースを設けました。これまで以上に、広く各分野にて活躍してほしいと願っています。

私も皆さんに遅れて、今年度で卒業(?)しました。これまで浦安の地で、多くの皆さんと出会い、そして卒業の別れを繰り返してきました。その卒業生の一人となりますが、また、日本の、或いは世界のどこかで、偶然にお会いし、旧懐を温め合う機会があることを願っています。



外国語学部中国語学科

教授 遊佐 昇
Noboru Yusa

たち教員にとっても、学生にとっても初めての経験です。短くなつた夏季休暇期間を除いて、前学期、後学期の授業と続いている。それも、WEB会議システム「ZOOM」であり、提出された科目レポートなどを通じて一人ひとりの学生との繋がりは感じられるのですが、もうかしさは消えません。

最近、浦安キャンパスの創設期から現在に至るまでの沢山の写真を時間に沿つて見る機会がありました。開設期の入学式を見ると、参加者を含めて今と比べて小ぢんまりとはしてしまが、一人ひとりの存在主張を感じられました。その当時の新入生も、今では五十代に入る年齢層になっています。今も連絡を取り合う卒業生もいますが、皆それぞれの領域で活躍されていることだろうと思い、懐かしさとともに温かい気持ちになりました。

コミュニティサポート事業

同窓会員同士のコミュニティ作りのお手伝いとして、補助金によるサポートを行っています。

同窓生が集まるパーティー、部やサークルのOB・OG会などの際にご活用下さい。



サポート事例
明海大OB ウィンガーズ

浦安市秋季市民大会ソフトボールへ参加しました。春季大会は新型コロナウイルスの影響で中止、秋季大会も期間を短縮させるため、是が非でも負けられない大会でした。遠方からの参加やメンバーの高齢化もありますが、OB交流の活動として継続しています。

サポート条件

※詳しくは同窓会ウェブサイトにてご確認ください

1.原則として会員が10人以上で集まるコミュニティであること。

*支援対象者は、会員のみとなります。

2.パーティーや活動終了後、レポートと参加者名簿を提出すること。

*レポート・名簿ともに規程フォーマットに記入していただきます。

*レポート・写真は、HPや会報に掲載させていただくことがあります。予めご了承下さい。

*参加者名簿は、本会のプライバシーポリシーに準じて活用いたします。

3.宗教や政治活動を目的とするコミュニティは対象外となります。

4.支援は年度内1回のみです。(同じ人が年2回受けることは出来ません)

2020年度代議員会

2020年度明海大学浦安キャンパス同窓会代議員会は新型コロナウイルス(COVID-19)の影響による政府緊急事態宣言下、会議形式での開催は中止とした。その代替として郵送による資料発送、議決権行使書の受理を行った。その結果、議決権行使することができる代議員全員から同意の意思表示があったので、同窓会の事業報告や決算報告、新役員の選出、新年度事業計画、予算案などが審議、承認された。

編集／発行

明海大学浦安キャンパス同窓会 〒279-8550 千葉県浦安市明海1

tel:047-355-5112 fax:047-355-2871 / mail:info@meikai.com



www.meikai.com



「大学の輝きを生む人は多いほど良い」と北原会長

「自分の子どもに勧めたい大学にしたいですね」（北原）

は日本全国に支部がありますから、同窓会の連携においてもぜひ有効活用したいものです。

北原 浦安キャンパス同窓会は、「地域」という軸での活動がまだ不十分ですので、歯学部同窓会が築き上げた支部ネットワークとも連携したいです。

中村 夢が広がりますね。この度スタートする連携により、母校が永遠に輝ける大学であり続けるよう、しっかりと協力していくつもりです。

「それが同窓会が各々のキャンパスの特性に合わせた活動をされているのですね。今後、同窓会が連携するといふところが期待できるのでしょうか？」

「まだよち歩きだと感じています。本来であればこちらからお声かけべきところだったのでですが、自らの同窓会を運営するだけで手一杯ということもあります。一の足を踏んでいたところ

歴史ある歯学部同窓会と比べれば、浦安キャンパス同窓会はまだよち歩きだと感じています。叶えるためのアドバイスを提供しています。つまり、同窓生が学生の夢に寄り添つてあげるんです。そうしたリソースの提供を含めた現役生と卒業生の交流を生んでいます。歯学部同窓会では、学生との交流はありますか？」

中村 「ホワイトコートセレモニー」ですね。大学での学びから病院での現場実習に入る5年生にホワイトコート（ジャケット）を授与するセレモニーを開催しています。そのコートは同窓会が寄贈しています。近年、歯科医師国家試験は合格者数の定員を絞っています。そのため、歯科医師への道は狭き門となっています。そうしたなかで、試験を目前とする学生にささいに意識を高めてもらう、奮起してもらいたいとのセレモニーとなっています。

「それが同窓会が各々のキャンパスの特性に合わせた活動をされているのですね。今後、同窓会が連携するといふところが期待できるのでしょうか？」

「これまで歯学部同窓会と浦安キャンパス同窓会は個別に活動をしてきたなかで、連携をスタートされるわけですが、その経緯はどういったものだったのでしょうか？」

中村 もう一つは明海大学浦安キャンパス同窓会周年記念式典ですから2017年のことです。ご招待いただいた会場で、北原会長のスピーチを拝聴しました。スピーチのなかで同窓会が大学の魅力を高めるための「プランディングサポート」という活動をしていくことを知り、その柔軟な発想と行動力に驚かされました。その場で「ぜひ一緒に何かしましょう」と北原会長へお声かけしました。

北原 あの時のことはいまも鮮明に覚えています。大先輩である中村会長にありがたいお言葉をいただき、ただただ嬉しかったです。50周年を目前にする歴史ある歯学部同窓会と比べれば、浦安キャンパス同窓会はまだよち歩きだと感じています。だつたのですが、自らの同窓会を運営するだけで手一杯ということもあり、一の足を踏んでいたところ

「母校が輝き続けるよう手を取り合いましょう」（中村）

「これまで歴史と知見があります。われわれの発想を実現するために、先輩の方のアドバイスをいただくことで、安心して運営ができると期待しています。なにより、2019年に浦安キャンパスで新設した保健医療学部口腔保健科学の卒業生は、歯学部卒業生との関わりが必須だと思っています。

中村 そうですね。浦安キャンパスを裏立つ歯科衛生士の方々は、坂戸から生まれる歯科医師と繋がることは有意義ですね。

北原 ゼひ開拓したいの場を設けましょう。堅苦しいものではなく、スポーツでの対抗戦など学生が取り組みやすいアプローチも良さそうですね。

中村 やはり発想が柔軟ですね。連携の強化は早いに越したことはありませんね。我々歯学部同窓会に

物腰柔らかく、若手に理解のある中村会長

「2つの同窓会が手を取り合っていくことになりますか？」

北原 大学では困難なことを推進することができる組織であると考えています。運営の自由度が高いので、新たな動きがとり易いです。その目的は、大学を輝かせることです。大学が輝くことで、卒業生も

輝くという良いサイクルが生まれると思っています。

中村 大学を輝かせる、素晴らしい考えですね。同窓会の根幹は同窓生たちの親睦の場。歯学部の場合は専門性が高いので、卒業後も繋がり合うことでのメリットが多いと言えます。他大学の方とは話しつらいうことも、さくばらんに語り合えるのは同窓生同志ならではです。

北原 専門性の高さと卒業後の職種が同じであることは歯学部同窓会ならではですね。浦安キャンパスは学科が多岐にわたるので、統一感を生むことが同窓会の役割とも言えます。「プランディングサポート事業として展開している夢プロジェクト」もまさに学部の垣根をまたいで同じ目標にチャレンジできるものです。

中村 学生が描く夢を同窓会がサポートする事業ですね。

北原 はい。年に1回、学生が自らの夢を企画書にまとめてプレゼンし、厳正な審査を経て100万円を上限にサポートしています。100万円というキャッシュlesslyに年々挑戦する学生が増えてています。

特集 MEIKAI NEXT STAGE 次なるステージへ

歯学部同窓会×浦安 キャンパス同窓会

“ALL 明海”といふ新たな船出

独自の歩みを続けてきた2つの 同窓会が連携へ。その意義とは？

明海大学浦安キャンパス同窓会

会長 北原 淳

Jun Kitahara

1968年生。明海大学卒業後、明海大学事務局勤務。その後、順天堂大学大学院でスポーツマーケティングを専攻し、修士号（スポーツ健康科学）取得。日本プロサーフィン連盟事務局長、（株）榎出版社を経て、コンテンツミックスによるイベントプロデュースや地域プランディングを主軸とする（株）スケッチブックを立ち上げる。2004年より明海大学浦安キャンパス同窓会長。

明海大学歯学部同窓会

会長 中村睦夫

Chikao Nakamura

1947年生。城西歯科大学（現・明海大学歯学部）を卒業後、1981年に中村歯科医院（岡山県玉野市）を開設。1994年、博士号（歯学）を取得。明海大学客員講師、日本歯科医師連盟委員、岡山県歯科医師会理事など幅広い領域にて要職を歴任。2015年より明海大学歯学部同窓会長を務める。

